

事業所名 株式会社ハタナカ

企業概要

代表者名 畠中国彰
住 所 京都府宇治市槇島町十一66-6
U R L <http://www.e-hatanaka.co.jp/>
主たる事業 産業用機械部品製作



企業紹介

ステンレスを中心に、製缶板金容器及び筐体の製作、切削加工部品を手掛けています。
また、産業用省力化機器、冶工具の設計・製作から設置までを一貫して対応しています。

補助対象事業の概要

事業のテーマ:

新規顧客開拓を目的とした製造技術ソリューションWebサイトを活用したダイレクトマーケティング構築プロジェクト

事業の目的と具体的内容

縮小するマス4媒体ではなく、国内における販売促進費が伸びているインターネット広告を中心に、技術ハンドブック（小冊子）を集客商品としてダイレクトメール（DM）など複数のメディアを組み合わせたクロスメディア戦略により、市場に潜在している設計技術者や製造技術者から新規引合を獲得する仕組みを構築。それにより集客における営業プロセスを無人化することと、当社の業務にニーズをもった顧客からの受注確度の高い引合を獲得する。

補助金を受けた成果と今後の展開

市場に存在する潜在顧客を集客するための問題解決サイトとして2つの製造技術ソリューションWebサイト及びWebサイトの内容とリンクさせた『コストダウン製缶・製缶板金技術ハンドブック』及び『コストダウン設備メンテナンスハンドブック』を作成した。WEBサイトの公開に対し、より多くのアクセスを得るためSEO対策としてPPC広告を活用した。10月のサイト公開時こそアクセス数は少なかったものの、船井総合研究所のアドバイスに基づき、随時SEO対策を更新、並びにサイト自体の内容もモディファイすることにより、サイト公開より1か月後には週に1~2件程度の問い合わせを得られるようになった。当初計画していたダイレクトメールの作成及び発信は行わず、以前より登録していた製造技術データベースサイト『イプロス製造業』に対して、特設サイトとして『ハンドブック無料プレゼント』を登録し、イプロスが発信しているメールマガジンに掲載したところ、予想を上回る問い合わせを獲得するに至った。また、『京都製缶板金通信』として定期発行の情報DMを作成するとともに、Webページでも公開し、WEBサイトの情報に新鮮さを持たせるようにしている。

また、近県への情報発信として京都ビジネスパートナー2012に出展した。同日開催の近畿四国合同商談会において、事前申し込みした企業15社にハンドブックを送付したところ、非常に高い関心を得る事ができ、7社と面談し、商談中である。現在は獲得した顧客情報をもとに、近県より営業活動を継続している。